

醒井養鱒場は、大小 80 余りの池にニジマスやイwana・アマゴなどが泳ぎ、四季おりおりの風趣が楽しめる観光施設であると同時に、「さかな学習館」や「ふれあい河川」を活用した魚とのふれあいを通じた環境教育や水産試験場の一部としてマス類の増養殖技術の研究開発や県内の養殖業の振興と河川のマス類資源維持を図るための種卵種苗の生産供給の機能を担ってきた。

平成 25 年 4 月より、養殖ビワマスおよび県内河川に放流するためのマス類の種卵・種苗の生産供給事業、研修事業、観覧および施設管理の業務については、滋賀県漁業協同組合連合会を指定管理者とした県委託事業として実施し、その他養鱒事業（県外漁協や養殖業者への種苗供給等）については、当該施設を利用して指定管理者が自主事業として行っている。なお、マス類の増養殖技術の研究開発および河川漁協、養殖業者への普及指導業務は引続き水産試験場が行っている。

1. 入場者動向

総入場者数は、繁忙期の天候不順などが響き、平成 25 年度に比べて 3,752 人減の 43,657 人で、収入金額は 12,249,170 円であった。

入場者の推移

()は無料入場者の内数

年 度	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16
入場者数	86,561 (4,509)	80,430 (2,556)	68,660 (4,135)	70,464 (4,016)	62,306 (2,749)	54,721 (2,740)	54,586 (2,958)	63,623 (4,380)	61,724 (4,346)	61,728 (5,123)

年 度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
入場者数	60,674 (5,324)	54,040 (4,670)	53,378 (4,369)	50,071 (4,662)	49,418 (14,247)	45,214 (13,683)	46,945 (15,572)	46,923 (16,547)	47,409 (15,161)	43,657 (18,698)

注) 平成 21 年度の料金改定により、大人の入場料が値上となる一方で、小・中学生が無料となるなど、無料入場の対象が拡大された。

2) 年度当初保有数

(尾)

魚種	0年魚	1年魚	2年魚	3年魚	計
ニジマス	450,000 (30,000)	381,723 (2,490)	60,847 (617)	1,286 (0)	893,856 (33,107)
アマゴ	500,000 (170,000)	23,650 (2,200)	0 (0)	0 (0)	523,650 (172,200)
イワナ	372,800 (96,000)	118,220 (3,000)	2,201 (1,521)	49 (0)	493,250 (10,521)
ビワマス	69,200 (20,900)	22,000 (7,090)	3,600 (0)	690 (0)	95,490 (27,990)
計	1,392,000 (316,900)	139,193 (14,780)	66,648 (2,138)	2,025 (0)	1,899,866 (333,818)

3) 出荷数

(尾)

魚種	0年魚	1年魚	2年魚	3年魚	4年魚	計
ニジマス	265,893 (11,500)	108,073 (0)	19,904 (0)	306 (0)	100 (0)	394,276 (11,500)
アマゴ	261,856 (79,354)	18,165 (0)	0	0	0	280,021 (79,354)
イワナ	61,967 (42,857)	68,991 (2,380)	423 (0)	0	0	131,381 (45,237)
ビワマス	109,475 (85,100)	1,550 (580)	209 (0)	171 (0)	0	111,405 (85,680)
計	699,191 (218,811)	196,799 (2,960)	20,536 (0)	477 (0)	100 (0)	917,083 (221,771)

3. 普及指導

河川漁業においては、河川漁業協同組合に対し、河川特性にあったアユやマス類の放流技術（時期、魚種、サイズ、漁期設定等）の改善や増殖手法の検討についての普及を行った。

また、マス類養殖においては、養魚経営の相談と在来マスの養殖について重点的にその技術等の普及指導を行った。

さらに、講習会への講師派遣等により、河川環境の保全の大切さや種苗放流・養殖技術等について知識の普及に努めた。

主な事業内容

(1)河川漁業への指導	……………	放流指導・漁協等への相談・指導	3件
(2)マス類等の養殖技術指導	……………	現地および場内等での相談・指導	15件
(3)講習会への講師派遣等	……………	体験学習会の開催	3件
(4)一般・学校研修等	……………	漁協、学校等	49件

4. 研修事業

醒井溪谷の豊かな自然環境のもと、大小さまざまなマス類が清澄な水に群泳する当场では、県内外の多くの人々にいこいの場として利用されるとともに、この立地条件と研修施設「さかな学習館」を活用し、魚について「観る・触れる・学ぶ」体験学習の場としても提供した。

(1)一般来場者

ビデオ・パネル等の視聴覚による内水面増養殖事業への理解と知識の向上
「ふれあい河川」における魚とのふれあい体験コーナー

(2)親子さかな教室

夏休み期間を中心に親子を対象としたさかな教室の開催

・開催期間	H26年7月24日～H26年8月26日
・開催回数	8回
・参加者数	285人

(3)採卵教室

米原市内の小学5年生および場内イベントとして県内小学生を対象に募集を行い、おもに採卵実習の学習を行った。

・開催期間	H26年7月6日、11月21日～11月26日
・開催回数	3回
・参加者数	87人

〈夏休み親子さかな教室〉

(人)

開催月日	開催回数	幼稚園児	小学生	中学生	保護者	合計
H26. 7. 24	1	0	14	0	8	22
H26. 7. 29	1	9	23	2	20	54
H26. 7. 31	1	4	14	0	16	34
H26. 8. 5	1	1	21	1	13	36
H26. 8. 7	1	1	13	0	11	25
H26. 8. 19	1	4	27	0	21	52
H26. 8. 21	1	2	16	0	15	33
H26. 8. 26	1	2	16	1	12	31
合計	8回	23	144	4	116	287

〈採卵教室〉

(人)

開催月日	学校名	生徒	教師 (保護者)	計
H26. 7. 6	七夕まつり(催し)	15	20	35
H26. 11. 21	春照小学校	36	2	38
H26. 11. 27	伊吹小学校	12	2	14
合計	3回	63	24	87